

宇城市公式メディア構築業務委託 仕様書

1 目的

宇城市では、少子化及び人口減少の進行により、若者層の都市部への流出、それに伴う地域活力の低下や世帯所得の低下が重大な課題となっている。このため、シティプロモーションに携わる市民を募集・育成し、市公式メディアを構築することで、従来の行政主導から市民主導型の情報発信へと転換を図る。市民自らが地域の魅力を深く知り、ファンとなり、市内外へ能動的に拡散する仕組み（宇城市宣伝部（仮称））を構築することで、市民のシビックプライドを醸成して転出を抑制するとともに、子育て世代を中心とした移住定住人口の増加及び持続可能な地域活性化を図ることを目的とする。

2 業務概要及び契約条件

(1) 業務名称

宇城市公式メディア構築業務委託

(2) 契約期間

契約締結日の翌日から令和9年3月12日（金）まで

(3) 納入期限

令和9年3月12日（金）

3 業務計画

受託者は、業務着手前に以下の書類を宇城市に提出し、承認を得るものとする。

(1) 業務実施計画書及び工程表

(2) 講師・スタッフ体制名簿（略歴含む）

(3) その他、宇城市が提出を求めた書類

4 成果品の帰属

本業務におけるすべての成果品（デザインデータ、写真・動画素材、著作権を含む。）は宇城市に帰属するものとし、受託者は、市の許可なくこれらを使用、複製又は第三者に提供してはならない。

5 情報管理及び保護対策

本業務で取り扱うすべての情報（受講生及び取材対象者の個人情報を含む。）ならびに宇城市より貸与された資料については、関係法令を遵守し、適切に管理するとともに、情報漏洩や不正利用がないよう必要な安全対策を講じること。また、本業務終了後においても同様とする。

6 疑義の協議

本仕様書に定めのない事項や業務遂行中に疑義が生じた場合は、その都度、

宇城市と受託者が協議し、定めるものとする。

7 業務内容

本業務の主な業務概要は、以下のとおりとする。

(1) 受講生募集・選考及び活動基盤の構築

ア 受講生募集の企画・実施

市内在住の20～40代をターゲットとした募集要項・広報資材（チラシ、WEB ページ等）の制作及び募集活動を展開すること。

イ 選考プロセスの運営

定員20人の選考（書類審査・面接等）を実施。その際、受講後に「宇城市宣伝部（仮称）」として継続活動を行う旨の「活動誓約書」の提出を義務付ける等のスキームを構築すること。なお、選考には本市職員も参加するものとする。

ウ 情報発信基盤（Instagram 等）の設計及び運用体制の構築

受講修了生が参画する、新たな本市の公式 Instagram を主軸とした運用体制の設計、運用ガイドライン及び投稿マニュアルを策定すること。

また、令和9年度以降のマルチメディア展開や民間活力を導入した持続可能な運営（自走化スキーム）を見据え、次年度以降に導入すべき運用ルールや仕組みの提案を今年度の契約期間内に行うこと。

(2) 育成プログラム（専門講座）の企画・運営

ア 体系的講座の実施

令和8年10月から令和9年2月まで期間において、計12回の専門プログラムを企画・運営すること。

なお、講座の時間は1回当たり90～120分程度とし、取材等のフィールドワークは半日程度とすること。

イ カリキュラムの構成

専門知識がない受講生でも実践的なコンテンツ制作ができるよう、以下の3分野を網羅し、AI・クラウドツール等の最新デジタル技術を積極的に組み込んだ内容とすること。なお、令和9年度以降の市民による持続的な自走（民間活力を導入した広告・タイアップ運用等）及び本市の公式 Instagram アカウントを中心とした各種デジタルメディアの制作・編集業務への参画を見据え、スマートフォンでの簡易的な撮影・投稿に留まらず、PC を活用したプロ品質の発信を行うための体系的なカリキュラムを構成すること。具体的な項目は以下のとおりとする。また、機材を所有していない受講生に対するサポート環境（受託者負担によるパソコンやWi-Fi 機材等のレンタル提供等）についても、委託料の範囲内で対応可能な手法を提案し、実施すること。

① デジタルコンテンツ制作・デザインスキル

市公式 Instagram（フィード投稿、ストーリーズ、リール動画等）をはじめとするデジタルメディアに最適化されたデザイン・編集スキルの体系的な指導。スマートフォンでの手軽な制作に留まらず、将来的な WEB 展開やプロ品質の発信を見据え、PC 及び各種デジタルクリエイティブソフト（画像編集、縦型ショート動画編集等）を活用した、視覚的トレンドやアルゴリズムに適合する高品質なコンテンツ制作技術の習得を含むこと。

② 写真及び動画撮影・素材調達スキル

ターゲットの共感を呼ぶ構図、光の捉え方、実地取材（インタビュー、資源の撮影等）におけるプロの技術指導を行うこと。また、撮影後の素材管理や市が保有する機材・リソースを有効活用した効率的なクリエイティブワークフロー手法の指導を行うこと。

③ メディア運用・データ分析スキル

新たな市公式 Instagram アカウントを主軸とした動向調査、各種エンゲージメントデータ（保存数、反応率等）の分析手法及び市民目線での共感を呼び起こすための情報発信戦略の指導。単なる情報の拡散に留まらず、効果測定を基にした運用の改善・マーケティング手法の指導を行うこと。

ウ 伴走コーチングとクオリティ管理

講座期間中、受講生の疑問や孤立を防ぐためのオンライン等による個別伴走支援（コーチング）を行うこと。また、受講生が制作した成果物（SNS 投稿、動画等）に対し、プロの視点からブラッシュアップ（添削・修正指導）を行い、市公式媒体に耐えうるクオリティを担保すること。

エ チームビルディングの実施

受講生同士が協力して取材・制作・相互校正を行えるよう、講座内でのグループワークやチーム編成を促し、修了後の組織（宣伝部）活動へスムーズに移行できる環境を醸成すること。

(3) ドキュメンタリー映像の制作・発信

ア ストーリーの記録と可視化

講座開始から修了及び「宇城市宣伝部（仮称）」発足に至るまでの受講生の成長プロセスや苦悩・熱量をドキュメンタリーとして記録・撮影すること。

イ 動画コンテンツの納品仕様

① ドキュメンタリー本編 10 分～15 分程度、1 本

本市指定の公式 YouTube チャンネル等での公開を前提とした動画デー

タ（MP4 等、本市が指定する形式）の納品のみを目的とし、実際のプラットフォームへの投稿・公開作業は本市が行うものとする。

② SNS 用ショート動画（Instagram リール等での発信用）

本編から「移住定住促進」「子育て環境」「地域資源（食・住）」等のテーマ別に感動的なシーンを切り出した縦型ショート動画（30 秒～60 秒程度）、5 本以上

(4) 令和 9 年度以降の持続的活動（宣伝部発足）に向けた設計

ア 宇城市宣伝部（仮称）の発足支援

令和 9 年 2 月のプログラム修了と同時に、契約期間内に自走できる市民組織を立ち上げるための組織規約、役割分担、年間運用計画を策定し、発足式等の運営支援を行うこと。

イ 宣伝部員のモチベーション維持及びスキームの構築

市長からの公式委嘱状交付式の企画、公式名刺の支給など、受講生が修了後も高い熱量を持って活動を継続したくなる特典や Win-Win の関係性を設計し、仕様に盛り込むこと。

(5) 報告書の作成

業務完了後、以下を含む報告書を作成すること。

ア 実施内容及び実績（講座出席率、制作コンテンツ一覧等）

イ 講座期間中における受講生の実績および成長度の定量レポート（講座内での試作・テスト投稿における総リーチ数、アカウントのフォロー一伸び率、試作コンテンツに対するエンゲージメント率、および受講生のスキル到達度分析等）

ウ 今後の課題及び次年度以降（自走期）への引き継ぎ・提案

8 業務活動場所

本業務における活動場所は、本市と協議のうえ決定する。

9 成果品

以下の成果品を宇城市に納品するものとする。

(1) 業務完了報告書（カラー印刷） 1 部

(2) 市公式 Instagram アカウント運用マニュアル及び受講生向け配布テキスト一式

(3) 実務設計書（令和 9 年度以降のマルチメディア展開及び民間活力を導入した持続可能な自走化スキームの検討案や実務フローを含む）

(4) 制作動画データ一式（ドキュメンタリー本編 1 本、SNS 投稿用ショート動画 5 本以上）

(5) CD-ROM、USB メモリ等の電子データ一式（写真素材、デザインデータ含む）

10 その他（特記事項）

- (1) 受託者は、本業務の遂行にあたり、他市町村の先進事例の知見を十分に収集・研究し、宇城市の地域特性に応じた最適な運営を行うこと。
- (2) 本業務の期間中は、本市から以下の撮影機材を受託者及び受講生の活動用に無償で貸し出すことが可能である。

【市からの貸出可能機材】一眼レフカメラ 1 台、GoPro 1 台、スマートフォン用ジンバル 1 台

- (3) 本仕様書（7 業務内容）に示す業務のクオリティが著しく低い場合、または伴走支援が怠られた場合、受託者は宇城市の指示に従い、速やかに再指導及び成果物の修正を行わなければならない。
- (4) 本業務の執行等に伴う費用は、本仕様書等に明記のないものであっても、原則として受託者の負担とすること。